

草津白根山

概況(平成14年10月)

火山活動に特別な変化はなく、落ち着いた状態が続きました。

地震活動に大きな変化はなく、火山性微動も観測されませんでした。噴煙は観測されませんでした。湯釜北方斜面地帯で実施した噴気温度観測では、これまで行ってきた噴気温度観測の結果と比較して大きな変化はなく、落ち着いた状態で推移しています。火山活動によるとみられる地殻変動は観測されませんでした。

地震活動の状況

地震活動に大きな変化はありませんでした。また、火山性微動も観測されませんでした。(表1、図1~2)

表1 火山性地震日別回数表(草津白根山)

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	旬計		
	0	0	1	5	0	0	0	1	2	0	9		
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	旬計		
	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	4		
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	旬計	月計
	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	14

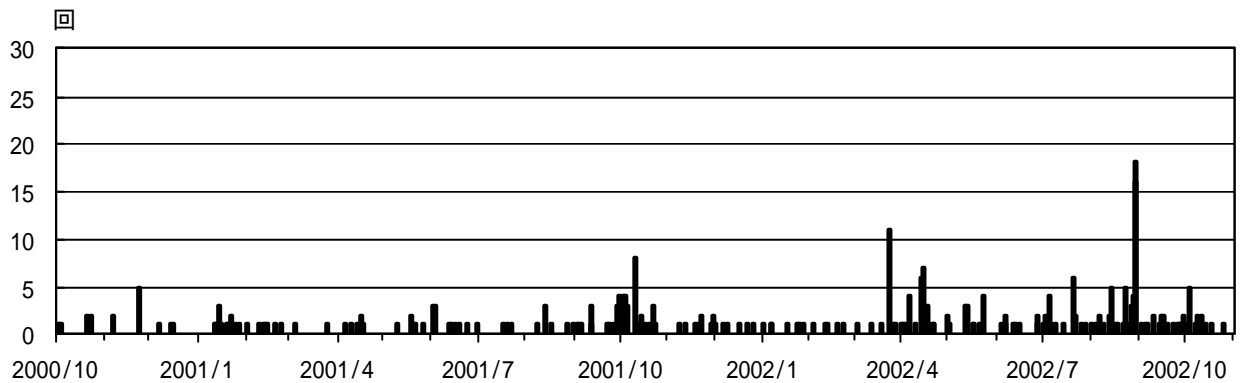


図1 草津白根山 火山性地震日別回数(2000年10月1日~2002年10月31日)

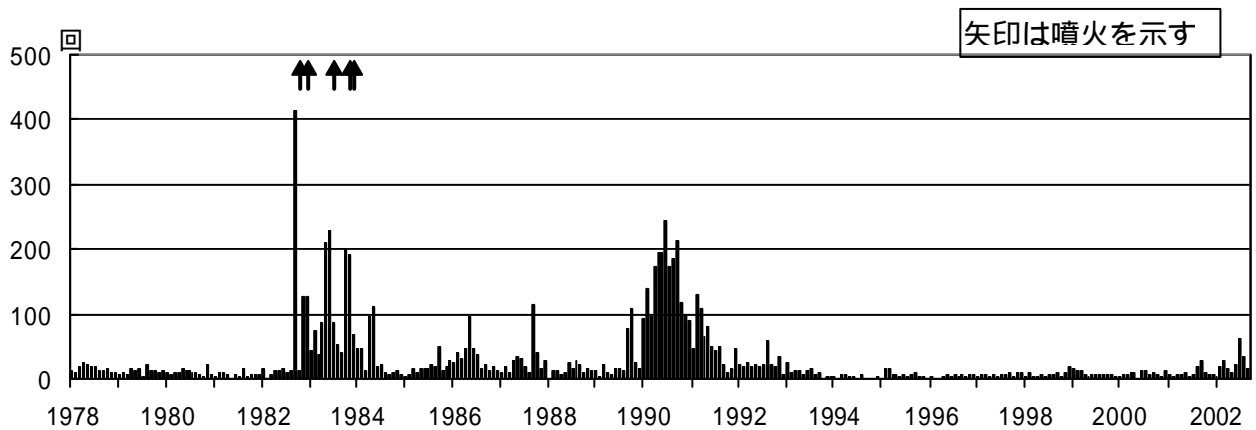


図2 草津白根山 火山性地震月別回数及び噴火状況(1978年1月~2002年10月)

噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、噴煙は観測されませんでした。

噴気活動の状況

10月23日に、湯釜北方斜面地帯において、噴気温度観測を実施しました。北方斜面付近では、大きな噴気音が確認され、噴煙は高さ数十m程度まで達していました。噴気地帯周辺の地表温度は、最高で53 の値が観測され(赤外熱映像装置を使用)、また、最も高い噴気温度が観測されたのは、北方斜面下部(図4のA)の噴気孔で約105 でした(サーミスタ温度計を使用)。これまで行ってきた噴気温度観測の結果と比較して大きな変化はなく、落ち着いた状態で推移しています。(図3)

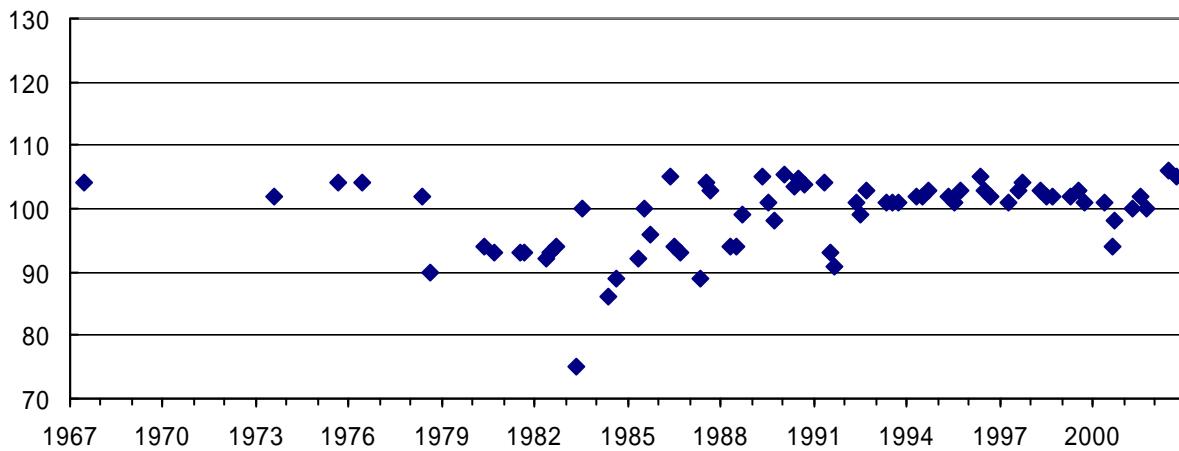


図3 草津白根山 北方斜面 最高噴気温度

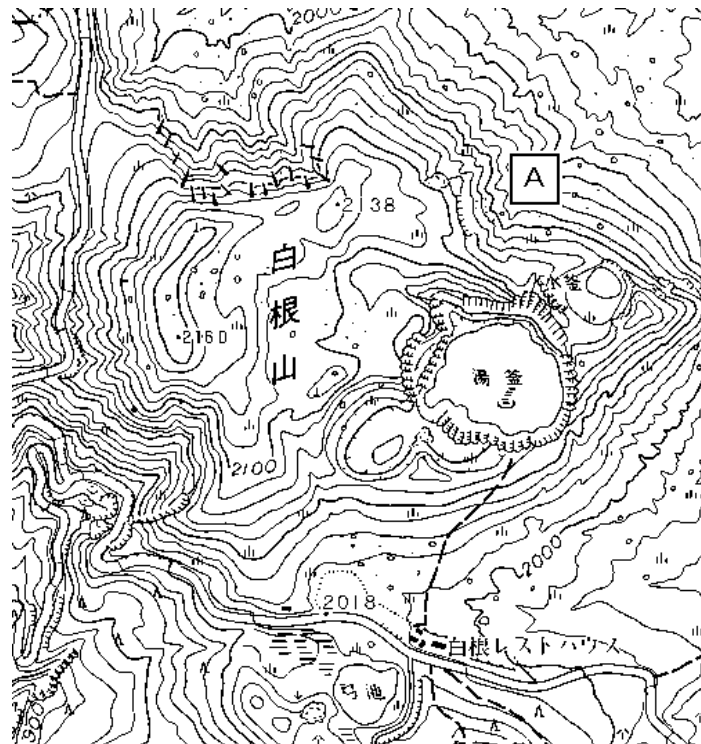


図4 草津白根山 湯釜北方斜面 噴気温度観測地点

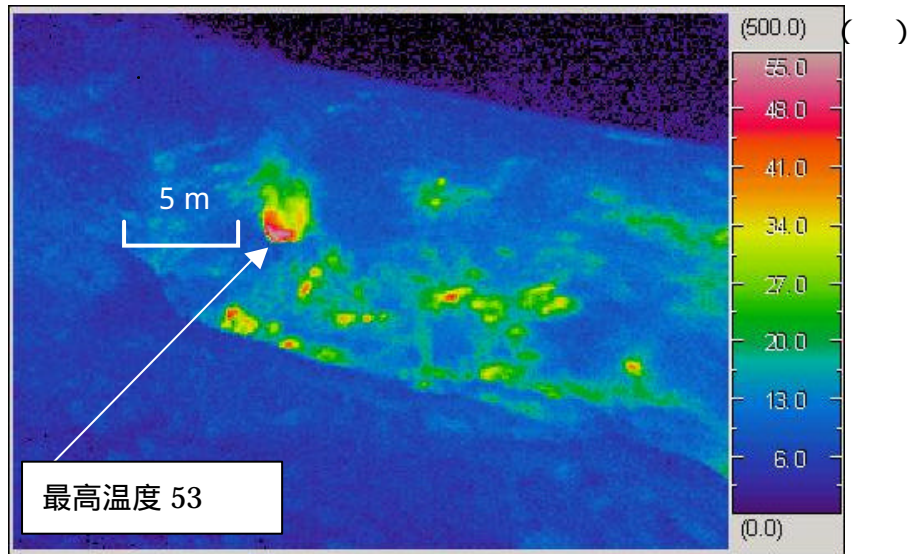


図5 北方斜面噴気地帯の赤外熱映像

地殻変動の状況

GPS観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした(図6)。

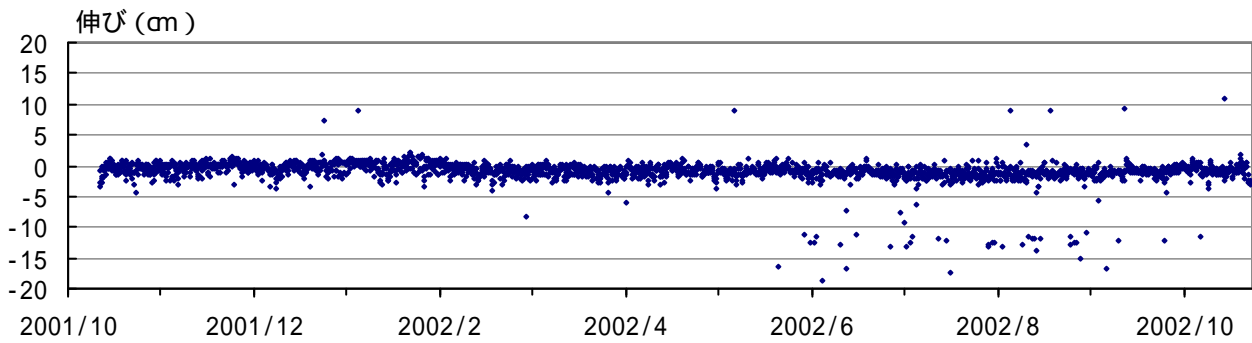


図6 草津白根山 GPS観測結果(2001年10月1日~2002年10月31日)
草津-逢ノ峰 基線長



今月から、GPS観測点の名称を以下の通り変更します。

草津白根山

新	旧
草津	第一浄水場
仙乃入(せんのいり)	仙乃入
逢ノ峰	ロープウェイ山頂